

# Roots

違いが生む、豊かな学び。

## Rootsプロジェクト 外国ルーツの若者のキャリアを地域で育む

2024/2/2

認定特定非営利活動法人カタリバ

Rootsプロジェクト

(外国ルーツの高校生支援事業)



**KATARIBA**  
Shape the Future

# 「外国ルーツ青少年の自立をささえる進路・キャリア支援事業」に関する実証サマリ

## 実証内容：外国ルーツの若者のキャリアを地域で育むプログラム

### 実証を通じて解決したい課題と目指す成果

#### 背景及び実証概要

急増する外国にルーツをもつ子ども・若者の支援は地域差が大きく、また多くの場合は現場の先生が孤軍奮闘して取り組んでいる。子ども若者の可能性を家庭や学校に丸投げするのではなく、社会とともに彼らの活躍を後押しする仕組みを構築する。

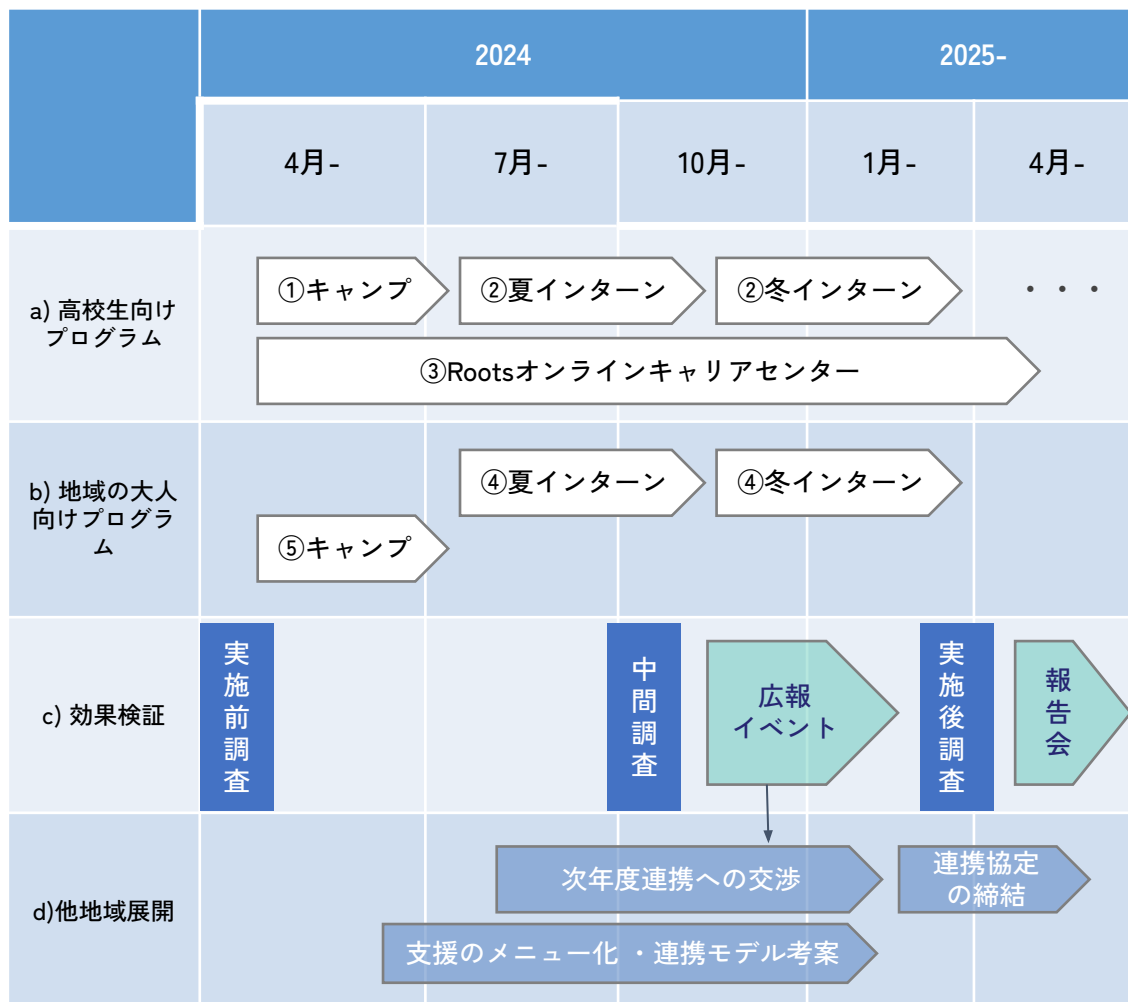
#### 目指す成果

①外国ルーツの高校生のキャリア支援において効果的なプログラムの開発  
 -中退予防プログラム  
 -意欲喚起プログラム  
 -オンラインでのサポート体制（専門家連携）

②外国ルーツの高校生の存在認知拡大と支援ネットワーク構築（大人向けプログラム）

③支援の予算化、プログラムの横展開

### 実証スケジュール



# 事業ロジックモデル

## 課題

活動  
2024～2026年度

アウトプット  
2024～2026年度

短期的アウトカム  
2024～2026年度

中・長期的アウトカム

日本に暮らす外国籍の若者（15-19歳）の4割が学んでも働いていない可能性  
▼  
まずは学びにつながれている生徒が学び続けられる環境を構築する

留学生ではなく、日本の公立学校で学び育った外国ルーツの子ども若者の存在を知る機会がない

取り組みのインパクトが限定的（地域・期間）

【高校生向けプログラム】  
・スターティングキャンプ（ケース検討会議含む）  
・Rootsインターン  
・オンラインキャリアセンター

【企業連携プログラム】  
・Rootsインターン（関係者キックオフ/報告会含む）  
・インクルーシブリーダーキャンプ

他地域への展開に向けた自治体への提案

地域の既存支援団体との共催＋ノウハウ移転

・アンケート：学内（地域）のつながりの構築  
・横展開できるプログラム  
・アンケート：信頼できる大人の数、自分から他者とつながっていきける  
・新たなインターン事例の創出

・インクルーシブな社会を創る次世代リーダー・メンター候補  
・インクルーシブな環境実現を目指したプロジェクトアイデア

プログラムのローカライズに向けた自治体毎の多文化共創の実現や、プログラム導入における課題

地域における自立的なプログラム実施体制

・中退率 / 非正規就職率の減少  
・進路実現率の向上

高校生の自己効力感の向上  
高校生の社会関係資本の獲得

外国ルーツの子どもに関する課題の認知度の上昇

社内のインクルーシブ改善への意欲や自信の向上

他地域に展開できるプログラムパッケージ  
外国ルーツの子ども支援の担い手が育っている

各自治体の多文化共生計画において「共創」の事例があふれる

外国ルーツの高校生が日本人高校生と同等の中退率・進学率・正規就職率を達成している社会になる

外国ルーツの方が地域に増えることへの社会不安の減少

学内・地域内で外国ルーツの若者が活躍できる機会がつけられている

地域内で日本人・外国人が出会える場が創出されている

受益者数

(24年度) 群馬県 | 40人

(26年度)  
群馬県 | 40人  
茨城県 | 32人  
東海地域 | 113人

2034

2029

## 2ヶ月のアクションとふりかえり

---

# 実施内容：外国ルーツの若者のキャリアを地域で育むプログラム開発

## 学校向け



①学校で身近な大人や  
クラスメイトとのつな  
がりをつくる

「スターティング  
キャンプ」

中退予防

## 高校生向け



②日本語能力に関係なく  
キャリアの可能性や  
社会の期待に  
出会える

「Rootsインターン」

意欲喚起  
進路実現

## 地域の大人向け



③隙間時間でどこから  
でもアクセスできる  
居場所

「Rootsオンライン  
キャリアセンター」

課題認知  
大人のネットワーク拡大



④地域の大人が  
外国ルーツの高校生の  
存在と可能性に出会う

「Rootsインターン」  
(受入れ企業サポート)

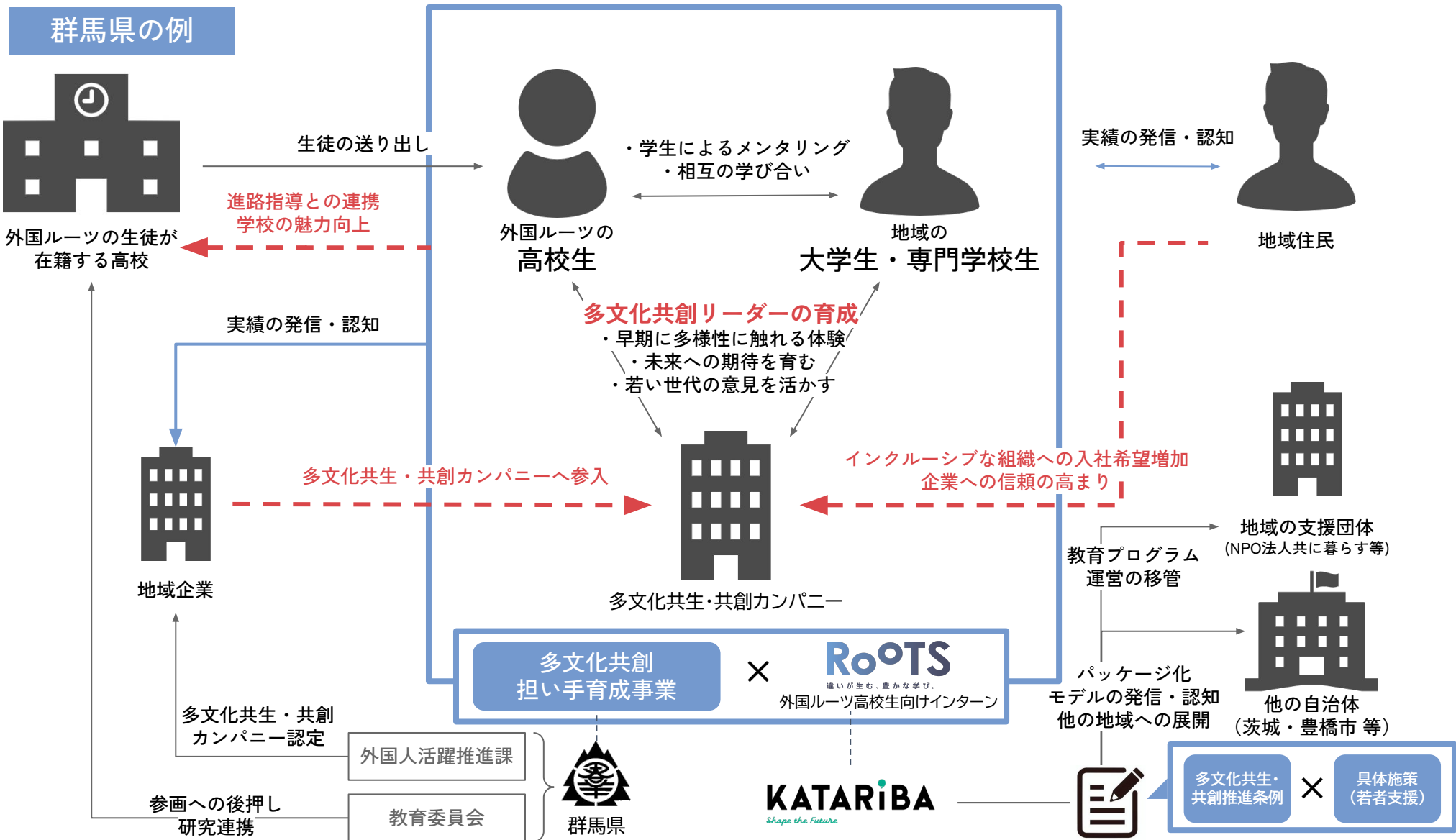


⑤外国ルーツの高校生  
に出会った大人が  
高校生とともにアク  
ションを考える

「インクルーシブ  
リーダーシップ  
リーダーシップ」



# 目指す姿：地域で多文化共創リーダーを育成し、「活躍の好循環」がうまれる仕組みの構築



## 2ヶ月のアクションとふりかえり

### 学校向け



①学校で身近な大人やクラスメイトとのつながりをつくる

「スターティング  
キャンプ」

### 中退予防

【重要指標】

- ・中退率
- ・相談できる人の数  
(中長期) 進路実現率

項目	内容	ふりかえり
実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5/22に群馬県太田フレックス高校の1年生(1・2部合同 約120名)対象に実施</li> <li>・先生方10名参加</li> <li>・地元新聞への掲載</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ校内のつながりが少ない生徒(日本語がまだできない生徒が目立った)は多様な生徒との交流を喜んでいました</li> <li>・先生ごとに異なるニーズ(気になる生徒と深い対話がしたい、全体を観察したい、まだ関わりのない生徒と話したい等)に対応しきれなかった</li> <li>・(発信について)つながりというキーワードははいつつ、メインは高校生のコミュニケーション力、生徒同士のつながりにとどまってしまった</li> </ul>
効果検証	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前中退率(群馬県1校/4校回収)</li> <li>・生徒:回答117件(分析中)</li> <li>・先生:10件(回収中)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観察:地域で外国ルーツの高校生が一定数以上(13%以上)在籍している学校において、「マイノリティ支援」の範疇を超えるところに先生方の無力感が高まるという仮説→<b>無力感の前にアプローチが重要か</b></li> </ul>
新規営業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・群馬県の他の高校も好感触</li> <li>・他県でそれぞれ次年度導入の相談</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度他校への拡大予定。実施校と未実施校との比較を目指す</li> </ul>

## 2ヶ月のアクションとふりかえり

### 高校生向け



②日本語能力に関係なくキャリアの可能性や社会の期待に  
出会える

「Rootsインターン」

### 意欲喚起 進路実現

#### 【重要指標】

- ・自己効力感向上
- ・社会関係資本の獲得
- ・ネゴシエイト力向上  
(中長期) 進路実現率

項目	内容	ふりかえり
実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・群馬、東海（豊橋）での実施が決定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・群馬のマネタイズは継続課題（24年度はふるさと納税、25年度は企業版人材派遣型ふるさと納税をとりいれるか検討中）</li> <li>→ 受入れ企業の方々から、NPO持ち出しではなく予算化すべきという声も</li> </ul>
効果検証	<p>※プログラム効果測定はこれからなので受益者（学校・高校生）見込み</p> <p>夏インターン  <b>群馬：4校・20名</b>  <b>豊橋：1校・6名</b>            関東：14校・25名（助成事業対象外）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生のリピート希望高</li> <li>→ 参加生徒の属性は多様で、校内・校外活動に積極的な生徒だけでなく、これまで課外には参加していなかった、教室で孤立気味、中退懸念の生徒の参加表明もみられる</li> </ul>
新規営業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度予算化を見据えて議論を開始できている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政としてどの部署が主担当になるか検討中→主となる方が動きやすくなるようなスキームたたき台は事前に準備が理想</li> </ul>



## 2ヶ月のアクションとふりかえり

### 地域の大人向け



④地域の大人が  
外国ルーツの高校生の  
存在と可能性に出会う

「Rootsインターン」  
(受入れ企業サポート)

課題認知  
大人のネット  
ワーク拡大

#### 【重要指標】

- ・課題認知向上
- ・社内施策への意欲向上

項目	内容	ふりかえり
実施	<p>群馬：<a href="#">多文化共創カンパニー</a> (県の認証)</p> <p>東海（豊橋）：<a href="#">学校と企業等をつなぐパートナー制度</a></p>	<p>・2年目となる地域は、継続企業もいる (継続していない企業も、8割ほどは希望があれば受入れ可としてくれている)</p>
効果検証	<p>※プログラム効果測定はこれからなので受益者（受入れ企業）見込み</p> <p>夏インターン 群馬：3社 豊橋：2社 関東：3社（助成事業対象外）</p>	<p>・Rootsインターンや生徒との交流をきっかけとした社内施策へ動いている企業もある→大人への伴走比重が増える部分をどう解決するか、どこまでやるのかの設定、連携パートナーの開拓</p>
新規営業	<p>・どの地域も冬や次年度の目途がある程度ついている状態がつくれている</p> <p>・茨城県についても既存の企業ネットワークが活かそう</p>	<p>・人口減少社会への危機感がこの1年でどの地域でも高まったように感じる（東京と地方、大企業と中小企業で多少違いはあるが）→子どもたちの価値があがる時代だからこそ、支援にとどまらない本質的な「共創」ベースのプログラムづくりにこだわりたい</p>

## 2ヶ月のアクションとふりかえり

### 地域の大人向け



⑤外国ルーツの高校生に出会った大人が高校生とともにアクションを考える

「インクルーシブリーダーキャンプ」

課題認知  
大人のネットワーク拡大

【重要指標】

- ・課題認知向上
- ・社内施策への意欲向上

項目	内容	ふりかえり
実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <a href="#">4/29にRootsインターン報告会とセットで実施</a></li> <li>第一部：Rootsインターン報告会</li> <li>第二部：大人のDE&amp;Iトークセッション・対話会</li> <li>・ 大人28名、外国ルーツの若者17名、スタッフ10名の計55名参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第二部にて、マイノリティのために行動できることというような流れがあり、制度や意識を変えることの社会全体への影響までは深めきれなかった</li> <li>・ あっていい違いとあっては良くない違い（格差）について多少インプットが必要だったか</li> <li>・ 大宮（埼玉）で実施したこともあり、群馬と関東と交流する機会が持てた（仮放免の高校生たちも参加できた）→ 大人の参加者からは場所が遠いという声も複数あがったが、その意図を説明することを通してマイノリティへの機会が減る構造を理解してもらおうきっかけになっていた</li> </ul>
効果検証	<p>18名回答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ イベントを通じたテーマへの理解推進</li> <li>・ イベントの感想</li> <li>・ 自分自身への気づき</li> <li>・ 今後の活動意欲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 視点の多様さ（企業、支援者（先生、NPO関係））に関連した無意識や無自覚なバイアスへの言及や気づきが多かった。</li> <li>・ これまでのイベントでは見られなかった視点：「高校生段階への支援が必要」「インターンやイベントを仲間づくり→孤立を減らす大事な施策かもしれない」</li> <li>・ 参加者の大人の100%が「外国ルーツの若者とのイベントにまた参加したい」</li> <li>↳ 94%が「DE&amp;I（ダイバーシティ、エクイティ&amp;インクルージョン）推進している企業とのイベント」に参加したい</li> </ul>

# 今後の効果検証について

---

# 参考資料) 先生方へのアンケート

## 連携授業についての先生方へのアンケート

期間：2024年5月22日

### ご回答にあたっての おねがい

1. 各質問の回答は、あなたのご意見に最も近いものを選び、あてはまる質問に○印をつけてください。
2. 具体的な内容をご記入いただく質問もあります。その場合は、空欄に具体的な内容をお書きください。
3. あなたのお考えを率直にお答えください。どうしても答えたくない質問、わからない質問は、無理に回答しなくてもかまいません。
4. 学校名や先生方のお名前が許可無く報告書等に出ることはございません。
5. 本調査への回答を拒否することで、先生方に不利益が生じることはございません。
6. 調査について、疑問点などございましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。お問い合わせは、下記までお願いいたします。

ご協力よろしくおねがいます。

### 【問い合わせ先】

認定特定非営利活動法人カタリバ Rootsプロジェクト  
メール：roots@katariba.net

## NPOカタリバとの連携（授業など）やプログラムについて教えてください

		もっともあてはまるもの1つにマーク			
		--思わない		思う--	
1	連携や生徒が参加するプログラムを通して生徒と対話することができた。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
上記の質問に関して、詳細があれば教えてください					
2	連携や生徒が参加するプログラムを通して生徒の違った側面を観察することができた。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
上記の質問に関して、詳細があれば教えてください					
3	連携や生徒が参加するプログラムを通して普段と違う見方や関わり方、接し方を生徒とすることができた。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
上記の質問に関して、詳細があれば教えてください					

生徒と社会やキャリアとの接続をする連携やプログラムにて、今後期待したい取り組みがあれば教えてください。

ありがとうございました！

# 参考資料) 生徒へのアンケート

## 高校生の授業と環境についてのアンケート

期間：2024年5月22日

### ご回答にあたっての おねがい

- この質問調査では、あなたご自身のことや、あなたの生活、学習、将来について聞きます。答えたくない質問には答えなくてかまいません。
- 各質問の ○ にマークをつけてください。
- 数字や具体的に内容を書く質問もあります。その場合は、スペースに回答を書いてください。
- この質問調査には、「正しい答え」や「まちがった答え」はありません。自分が思ったことを書いてください。
- 回答の秘密は守ります。回答内容は「はい 40%、いいえ 60%」のようにまとめられ、あなたの名前が出ることはありません。
- 意味の分からないときは、先生や周りの大人に聞いてください。
- 調査について質問がございましたら、下の連絡先までお問い合わせください。

ご協力よろしくおねがいます。

#### 【問い合わせ先】

認定特定非営利活動法人カタリバ Rootsプロジェクト  
メール：roots@katariba.net

### 【授業でできたことについてお聞きしています】

自分の考えにもっとも当てはまるものにマークをしてください

		まったく あてはまらない	あまり あてはまらない	やや あてはまる	よく あてはまる
1	授業を通して新しいつながりをつくることができた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	先生や大人と、話すことができた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	自分の考えたことや、感じたことを話せた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	カタリバの授業の総合的な満足度を教えてください	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	具体的に成長したと思うポイントや、印象に残っていることを教えてください				

### 【あなたの環境 (かんきょう) についてお聞きしています】

自分の考えにもっとも当てはまるものにマークをしてください

		いいえ	1人~2人 いる	3人~4人 いる	5人以上いる
1	あなたには信頼 (しんらい) できる大人の人がいますか? (*保護者/ほごしゃ は含みません)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	あなたには信頼 (しんらい) できる友達がありますか?	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		はい		いいえ	
3	悩みや問題を抱えたときに、自分から相談できる人はいますか?	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	
4	誰に相談しますか? ○先生 ○友だち ○きょうだい ○親や保護者 (ほごしゃ) ○他の大人 ○専門家 (せんもんか) ○学校の先輩 (せんぱい) 他の人:				

ありがとうございました!

©2024 認定特定非営利活動法人カタリバ Rootsプロジェクト